

卒業後の働く生活を描く セミナー2025

オンライン
(Zoom)
開催

テーマ

「夢や希望に沿った生活デザイン」 ～教育・福祉・労働の連携～

申込み定数300

参加費無料

今年で第8回を迎える本セミナーは、ありがたいことに、毎年多くの参加者の皆様から「卒業後の“働く生活”的実際を知ることができる貴重な機会」として、高い評価をいただいております。今年度は、昨年のアンケートで最も関心の高かった「住む」「暮らす」というテーマに焦点を当て、卒業後の「働くこと」と「暮らすこと」をともに学び、考える機会としたいと考えております。

第1部では、静岡県浜松市から鈴木修様を講師に迎え、高校や特別支援学校、就労支援現場での豊富な経験を踏まえたご講演をいただきます。

第2部では、障がいのある方の就労に向けた取り組みや、グループホームで生活しながら働く事例をご紹介する予定です。

令和7年7月31日(木)

9:00～12:00

(8:30 Zoom入室開始)

※申し込み方法は裏面をご覧ください。

対象

【7月24日(木)締切】

小・中学校、高等学校、特別支援学校の児童・生徒の保護者、教員など

9:00 開会

第1部

9:10 講演

「夢や希望に沿った生活デザイン」～教育・福祉・労働の連携～ 鈴木 修 氏(特定非営利活動法人くらしえん・しごとえん 代表理事)

【講師略歴】

大学卒業後、約20年間高校で国語科教員を務める。その後、ジョブコーチ支援およびジョブコーチ養成研修を柱として、2006年に「くらしえん・しごとえん」を設立。浜松市の雇用推進事業を受託し、障がいのある人が働く(働きつづける)ことのできる地域づくりに向け、企業、福祉、医療、学校等、就労支援に取り組む様々な関係者への相談支援・助言・研修の場の提供など幅広い取り組みを行っている。

10:50 事例発表①「働きながら余暇を楽しむ僕の毎日」

※発表者:萩野敦也氏(ユナイテッドトヨタ熊本株式会社)

吉川竜生氏(第二城南学園多機能型事業所)

事例発表②「働くことで叶える希望する暮らし」

※発表者:赤星寛氏(社会就労センター ライン工房)

第2部

11:30 休憩

11:40 質疑応答

12:00 閉会

主催 卒業後の働く生活を描くセミナー2025 実行委員会

社会福祉法人慶信会 社会福祉法人明徳会 社会福祉法人ライン工房

熊本大学教育学部附属特別支援学校(PTA)

申込み方法は以下の3通りです。

申込み締切 7月24日(木)

①Googleフォームによる申込み

スマートフォン等で右のQRコードを読み込んでください。



②メールによる申込み

「参加者名、所属等」を添えてharaguti@educ.kumamoto-u.ac.jp

(熊大附属特別支援学校 担当:原口)に送信してください。

③FAXによる申込み

上記2点での申込みが難しい方や、学校等の研修にご活用で複数の方がまとまって視聴される場合は、下記の書式にてFAXでの申込みも受け付けます。ただし、後日ZoomのミーティングIDとパスワードをお伝えするメールを送らせていただきますので、代表者のメールアドレスをお間違いのないようにご記入ください。

熊本大学教育学部附属特別支援学校

FAX番号 096-342-2950

※視聴人数が多い場合は、エクセル等に取りまとめていただき、メールにて申込んでいただいても構いません。

※7月29日(火)にZoomミーティングIDとパスワードをメールにて送信します。

7月31日(木)当日は8:30にZoomミーティングを開きます。9:00の開始時間までに入室してください。なお、ミュートを設定するかZoom入室時に「オーディオ接続なし」にしていただきますようお願いします。(質問等はチャットで受け付けます。)

卒業後の働く生活を描くセミナー2025 参加申込書FAX用

学校等の名称			
電話			
代表者氏名		メール アドレス	
参加者氏名	所属等	参加者氏名	所属等
	保護者 教員 その他		保護者 教員 その他
	保護者 教員 その他		保護者 教員 その他
	保護者 教員 その他		保護者 教員 その他
	保護者 教員 その他		保護者 教員 その他

【お問い合わせ】

熊本大学教育学部附属特別支援学校 担当:原口

〒860-0862 熊本市中央区黒髪5丁目17-1

TEL:096-342-2953 FAX:096-342-2950